

教員活動報告（2016年1月～12月）

亀井 一郎（学長）

■論文

【報告】

高橋泰子, 石川健二, 亀井一郎, 木村秀生, 河崎建人: 注意課題の脳波特性 (その1) θ / β 比からみた定型閾値の有用性. リハビリテーション教育研究 2016, 21:74-75.

■国内学会

【ポスター】

河野良平, 野村幸子, 奥野祥治, 藤平保茂, 亀井一郎, 中村美砂, 宇都宮洋才: 運動前のクエン酸摂取が運動疲労に及ぼす効果. 日本未病システム学会, 福岡, 2016.11.5-6.

■メディア

【ラジオ出演】

ラジオ健康相談, 和歌山放送, 2016年 多数.

健康ゼミナール, 和歌山放送, 2016年 多数.

情報ワイド きい☆ハンター. 和歌山放送, 2016.3.11.

ラジオカフェサタデー. 和歌山放送, 2016.5.14.

■社会活動

【非常勤講師】

保健医療論. 河崎会看護専門学校 看護第2学科, 2016年後期.

【座長】

第6回 和歌山認知症例検討会 (初級コース) 座長. 和歌山 JA ビル, 2016.10.20.

【学会運営】

日本脳神経外科学会近畿支部学術集会 学術評議員.

日本脳神経外科認知症学会 会計幹事.

関西脳神経外科学会認知症研究会 世話人.

和歌山認知症症例検討会 代表世話人.

寺山 久美子（副学長）

■著書

【共著】

寺山久美子: 第1章3節 福祉住環境コーディネーターの役割と機能. pp68-73. 東京商工会議所編: 福祉住環境コーディネーター検定試験2級公式テキスト 改訂4版, 東京商工会議所, 東京, 441頁, 2016.1.

寺山久美子: 第2章2節 リハビリテーションと自立支援. pp83-90. 東京商工会議所編: 福祉住環境コーディネーター検定試験2級公式テキスト 改訂4版, 東京商工会議所, 東京, 441頁, 2016.1.

寺山久美子: 第2章2節 障害者が生活の不自由を克服する道. pp63-72. 東京商工会議所編: 福祉住環境コーディネーター検定試験3級公式テキスト 改訂4版, 東京商工会議所, 東京, 245頁, 2016.1.

【その他】

武井麻喜, 水野貴子, 寺山久美子:「生活行為マネジメント」手法の基礎作業療法学教育への導入の試み～平成26年度 学内共同研究成果報告書～. 大阪河崎リハビリテーション大学, 52頁, 2016.1.

■論文

【総説】

寺山久美子:「地域リハビリテーション」と本学の役割・挑戦 ～地域包括ケア時代に向けて～. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2016, 10:21-32.

【報告】

武井麻喜, 寺山久美子:「生活行為向上マネジメント」手法の基礎作業療法学教育への導入の試み. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2016, 10:111-118.

【その他】

寺山久美子, 半田一登:“座談会”理学療法士及び作業療法士法制定50周年を迎えて 一制定当時から今日的課題まで一. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2016, 10:7-19.

寺山久美子:「優れたリハビリテーションマインドで”生涯OT”の道を歩まれた先達. 作業療法ジャーナル 2016, 50(12):1256-1257.

■メディア

【投稿】

1962年から5年間障害児の機能訓練担当の職員として勤務した筆者がOBとして寄稿。日肢協・療育センター OBクラブ会報 No.20(2016年11月発行)。

■社会活動

【座長】

第53回日本リハビリテーション医学会学術集会, 京都, 2016.6.9-11.

第14回阪和地域リハビリテーション勉強会, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2016.10.1.

第9回阪和地域リハビリテーション研究会, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2016.12.10.

平成28年度第1回公開講座子育て支援室, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2016.10.22.

【学会運営】

一般社団法人日本作業療法士協会 名誉会員.

日本リハビリテーション医学会功労会員.

日本在宅ケア学会 名誉会員.

日本作業療法士連盟 相談役.

日本生活支援工学会 名誉会員.

日本地域作業療法学研究会 相談役.

日本保健科学学会 評議員.

日本障害者リハビリテーション協会 総合リハビリテーション研究大会 常任委員.

三輪書店 雑誌「作業療法ジャーナル」編集同人.

日本障害者リハビリテーション協会 雑誌「リハビリテーション研究」編集委員.

【嘱託委員】

社会福祉法人 友愛十字会 評議員.

社会福祉法人 サンフレンズ 評議員.

日本ウエルエイジング協会 評議員.

社会福祉法人 はばたき 評議員.

共用品推進機構 評議員.

日本在宅ケア教育研究所 外部評価委員.

■その他

東京都立保健科学大学（現 首都大学東京）名誉教授.

<理学療法学専攻>

岡 健司

■著書

【共著】

熊倉博雄, 後藤遼佑, 岡健司, 中野良彦: V章 生物の進化と姿勢制御③類人猿の姿勢制御 pp.413-419. 浅井仁, 奈良勲 編集: 姿勢制御と理学療法の実際. 文光堂, 東京, 426頁, 2016.4.

■論文

【原著】

Toru Furui, Takashi Handa, Fumitaka Fujino, Takahiro Nishinohara, Hiroyuki Yamada, Yasushige Fujihira, Kenji Oka, Mako Nomura, Chisato Kameoka: Benefit of "rysis": A Wheelchair Seated Posture Measurement Based on ISO 16840-1. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2016, 10:59-72.

久利彩子, 岡健司, 坪田裕司: 超音波画像による長母趾屈筋の筋収縮に伴う形状変化の分析. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2016, 10:95-100.

【報告】

藤平保茂, 岡健司, 中村美砂, 坪田裕司: 理学療法士を目指すきっかけと1年前期半ばの成績との関係. リハビリテーション教育研究 2016, 21:66-67.

■国際学会

【シンポジウム】

Toru Furui, Takashi Handa, Masayo Furui, Yasushige Fujihira, Yuji Tsubota, Kenji Oka, Fumitaka Fujino, Hiroyuki Yamada, Takahiro Nishinohara, Chisato Kameoka.: CLINICAL APPLICATION GUIDE AND "RYSIS";HOW DO THEY WORK TOGETHER FOR BETTER PRACTICE? 5th European Seating Symposium, Dublin, IRELAND, 2016, 13-15 June.

■国内学会

【シンポジウム】

岡健司: テナガザルのブラキエーションにおける後肢・体幹の働き. 第70回日本人類学会大会 キネシオロジー・ヘルスサイエンス分科会合同シンポジウム, 新潟, 2016.10.8-10.

【一般口演】

藤野文崇, 吉田恵, 山田寛之, 岡健司, 小森武陸, 古井透: エアスタビライザー上座位での集団運動療法はバランス能力改善に有効か. 第53回日本リハビリテーション医学会学術集会, 京都, 2016.6.10.

藤野文崇, 山川雅史, 貴志悠矢, 岡健司, 古井透, 市川繁之: 頭頸部の他動的運動は身体バランス保持能力を向上させるか. 第53回日本リハビリテーション医学会学術集会, 京都, 2016.6.10.

【ポスター】

岡健司: ニホンザル腰方形筋の肉眼解剖学的構造. 第121回日本解剖学会総会・全国学術集会, 郡山, 2016.3.28-30.

岡本拓希, 田中康文, 井上拓弥, 小柰武陸, 岡健司, 沖田幸治, 河崎建人: 体性感覚異常を有する右大腿骨頸部骨折患者による一例. 第5回日本精神科医学会学術大会, 仙台, 2016.11.16-17.

谿石祥之, 田中康文, 元岡貴史, 小柰武陸, 久利彩子, 岡健司, 沖田幸治, 河崎建人: 当院における廃用症候群の原因～過去のリハビリテーション処方から見えてくるもの～. 第5回日本精神科医学会学術大会, 仙台, 2016.11.16-17.

■勉強会

【招待講演】

岡健司: 歩行の進化と腰背部の比較機能解剖. (公社)大阪府理学療法士会 泉州ブロック 第85回泉州ブロック研修会, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2016.3.10.

■社会活動

【座長】

公益社団法人 大阪府理学療法士会 泉州ブロック 第10回新人症例発表会 神経系 座長. 泉佐野市, 2016.1.31.

【学会運営】

公益社団法人 大阪府理学療法士会 泉州ブロック 学術部 役員.

公益社団法人 大阪府理学療法士会 泉州ブロック 第11回新人症例発表会 運営委員 (演題部). 泉佐野市, 2016.1.31.

小西 正良

■社会活動

【非常勤講師】

解剖学生理学. 和歌山県立高等看護学院第1部看護学科, 2016.4.1-10.31.

解剖学生理学. 和歌山県立高等看護学院第2部看護学科, 2016.4.1-10.31.

解剖生理学. 河崎会看護専門学校看護第2学科, 2016.4.1-2017.1.31.

小柰 武陸

■著書

【共著】

小柰武陸, 高木啓至: 第7章 9. 頸椎症脊髄症における動作分析. pp159-163. 西守隆 編著 上杉雅之 監修: 動作のメカニズムがよくわかる 実践! 動作分析. 医歯薬出版, 220頁, 2016.3.

■論文

【報告】

小柰武陸, 山川雅史: 臨床家のための実践からの事例研究 - 第一歩 -. PNF FUN! 2016, 10:17-20.

■国内学会

【一般口演】

藤野文崇, 吉田恵, 山田寛之, 岡健司, 小恣武陸, 古井透: エアースタビライザー上座位での集団運動療法はバランス能力改善に有効か. 第53回日本リハビリテーション医学会学術集会, 京都, 2016.6.10.

藤平保茂, 久利彩子, 小恣武陸, 古井透: 長期臨床実習中における学生の心理的要因 - 積極的に質問するためには-. 第56回近畿理学療法学術大会, 和歌山, 2016.11.26-27.

【ポスター】

岡本拓希, 田中康文, 井上拓弥, 小恣武陸, 岡健司, 沖田幸治, 河崎建人: 体性感覚異常を有する右大腿骨頸部骨折患者による一例. 第5回日本精神科医学会学術大会, 仙台, 2016.11.16-17.

碓石祥之, 田中康文, 元岡貴史, 小恣武陸, 久利彩子, 岡健司, 沖田幸治, 河崎建人: 当院における廃用症候群の原因 ~過去のリハビリテーション処方から見えてくるもの~. 第5回日本精神科医学会学術大会, 仙台, 2016.11.16-17.

湯川隆也, 碓石祥之, 中尾英俊, 小恣武陸, 村西壽祥, 沖田幸治, 河崎建人: 精神科病院における理学療法の方角性 ~EBMに基づく理学療法プログラムの作成の取り組み~. 第5回日本精神科医学会学術大会, 仙台, 2016.11.16-17.

酒井 桂太

■社会活動

【学会運営】

公益社団法人日本理学療法士協会 日本理学療法教育学会 副運営代表幹事.

公益社団法人日本理学療法士協会 日本理学療法士学会 研究推進委員会 委員長.

第3回日本理学療法教育学会 学術集会会長. 札幌, 2016.5.26-29.

【座長】

日本理学療法教育学会 第3回学術集会 指定規則の改正について. 札幌, 2016.5.28.

【嘱託委員】

メディカルプレス 雑誌「理学療法」編集同人.

医学書院 雑誌「理学療法ジャーナル」編集同人.

貝塚市介護認定審査会 委員.

谷内 幸喜

■論文

【原著】

谷内幸喜, 河崎由美子, 河崎政治, 木原幸太: 脳卒中片麻痺を呈する患者における回旋運動が歩行動作に及ぼす影響 (第2報). 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2016, 10:73-79.

■国内学会

【一般口演】

谷内幸喜, 河崎由美子, 河崎政治, 杉村雅人, 木原幸太: 脳卒中片麻痺者に対する体幹部回旋他動運動が歩行動作に及ぼす影響 - 麻痺側 swing 動作の変化から -. 第51回日本理学療法学術大会, 札幌, 2016.5.27-29.

杉村雅人, 谷内幸喜, 河崎由美子, 河崎政治, 高橋保雅, 伊藤潤一, 木原幸太: 足漕ぎ車椅子が脳卒中片麻痺者の歩行に与える影響について. 第51回日本理学療法学会大会, 札幌, 2016.5.27-29.

谷内幸喜: 脳卒中片麻痺者の立ち上がり動作パターンの検討 - 上方移動開始時の身体重心と足圧中心の位置関係から - . 第53回日本リハビリテーション医学会学会学術集会, 京都, 2016.6.9-11.

【ポスター】

木原幸太, 谷内幸喜, 木原英幸, 河崎由美子, 高橋保雅, 杉村雅人, 山岡志奈, 寺原聖志: 脳卒中片麻痺患者の咬合が歩行に及ぼす影響について. 第51回日本理学療法学会大会, 札幌, 2016.5.27-29.

■講演会

【招待講演】

谷内幸喜: 脳卒中片麻痺に対する運動力学的視点からのアプローチ - 座位編・立位編・歩行編 -. 公益社団法人日本理学療法士協会 理学療法士講習会(応用編), 総合リハビリテーション 伊予病院, 2016.9.10-11.

■社会活動

【座長】

第53回日本リハビリテーション医学会学術大会. 京都市, 2016.6.9-11.

第28回大阪府理学療法学会学術大会. 大阪市 2016.7.10.

【嘱託委員】

第28回大阪府理学療法学会学術大会 演題審査委員.

第52回日本理学療法学会学術大会 演題審査委員.

坪田 裕司

■論文

【原著】

久利彩子, 岡健司, 坪田裕司: 超音波画像による長母趾屈筋の筋収縮に伴う形状変化の分析. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2016, 10:95-100.

【報告】

藤平保茂, 岡健司, 中村美砂, 坪田裕司: 理学療法士を目指すきっかけと1年前期半ばの成績との関係. リハビリテーション教育研究 2016, 21:66-67.

■国際学会

【シンポジウム】

Toru Furui, Takashi Handa, Masayo Furui, Yasushige Fujihira, Yuji Tsubota, Kenji Oka, Fumitaka Fujino, Hiroyuki Yamada, Takahiro Nishinohara, Chisato Kameoka. : CLINICAL APPLICATION GUIDE AND "RYSIS";HOW DO THEY WORK TOGETHER FOR BETTER PRACTICE? 5th European Seating Symposium, Dublin, IRELAND, 2016, 13-15 June.

■社会活動

【講師】

大学院生指導, 学生実習指導. 和歌山県立医科大学学部2年生, 院生, 研究生, 第二生理学教室, 2016.4-2017.3.

運動生理学集中講義と演習. 関西総合リハビリテーション専門学校 PTOT1 年生, 2016.4-2017.3.

【学会運営】

日本生理学会 評議員 . 2016.4-2017.3.

関西実験動物研究会 評議員, 集会幹事 . 2016.4-2017.3.

【論文査読】

Experimental Animals, Heath.

【嘱託委員】

日本高等教育評価機構 大学評価員 2016.4-2019.3.

中尾 英俊

■論文

【原著】

中尾英俊, 稲葉考洋, 森藤武, 内原由佳子, 渡邊萌, 金子元春, 木下和昭, 橋本雅至, 大槻伸吾: 腰椎変性疾患に対する体幹伸展持久力トレーニングの効果 - 日本整形外科学会腰椎疾患問診票 (JOABPEQ) を用いた評価 -. 理学療法科学 2016, 31(2):275-279.

木下和昭, 橋本雅至, 井上直人, 北西秀行, 中雄太, 大八木博貴, 植田篤史, 石田一成, 柴沼均, 中尾英俊, 大槻伸吾: 体幹の荷重支持機能の左右差がジャンプ動作に与える影響. JOSKAS 2016, 41(3):1068-1074.

■国内学会

【一般口演】

中尾英俊, 稲葉考洋, 木下和昭, 森藤武, 橋本雅至, 大槻伸吾: 腰椎分離症者のスポーツ復帰期間による腰椎前弯角と腰椎椎間可動域の違い. 第26回関西臨床スポーツ医・科学研究会, 大阪, 2016.6.18.

中尾英俊, 稲葉考洋, 木下和昭, 濱田太朗, 森藤武, 橋本雅至, 大槻伸吾: 成長期野球選手の腰椎分離症における股関節屈筋群と伸筋群の筋力の検討. 第42回日本整形外科学会スポーツ医学会学術集会, 札幌, 2016.9.16-18.

中尾英俊, 木下和昭, 橋本雅至, 大槻伸吾: 高校野球選手の腰痛症の体幹・股関節筋力と腰椎アライメントとの関係性. 第27回日本臨床スポーツ医学会, 千葉, 2016.11-5-6.

【ポスター】

木下和昭, 橋本雅至, 中尾英俊, 福本貴典, 大槻伸吾: ボールキック動作における体幹運動の解析. 第42回日本整形外科学会スポーツ医学会学術集会, 札幌, 2016.9.16-18.

木下和昭, 橋本雅至, 中尾英俊, 板矢悠佑, 福本貴典, 高嶋厚史, 田頭悟志, 田邊智, 大槻伸吾: 座位での体幹荷重支持機能評価における筋活動. 第27回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 千葉, 2016.11-5-6.

湯川隆也, 裕石祥之, 中尾英俊, 小忝武陸, 村西壽祥, 沖田幸治, 河崎建人: 精神科病院における理学療法の方角性 ~ EBMに基づく理学療法プログラムの作成の取り組み ~. 第5回日本精神科医学会学術大会, 仙台, 2016.11.16-17.

■勉強会

【講演】

伊佐地弘基, 生島直樹, 中尾英俊, 橋本雅至: 足部・足関節の理学療法全般. あしべん講習会 (1回/月), 四條畷学園大学, 2016年度.

■社会活動

【講師】

社団法人アスリートケア主催 ワークショップ「野球選手の体作りからコンディショニングについて」名古屋,
2016.2.14.

【ボランティア活動】

社団法人アスリートケア主催 ワークショップ部 講習会企画運営(年3回開催). 大阪保健医療大学, 2016.3月,
7月, 11月.

福井工大福井高校 硬式野球部トレーナ(1回/月), 福井工大福井高校, 2016年度.

中村 美砂

■論文

【原著】

Misa Nakamura, Yosuke Kobashi, Hiroshi Hashizume, Hiroyuki Oka, Ryohei Kono, Sachiko Nomura, Akihiro
Maeno, Munehito Yoshida, Hiroto Utsunomiya Locomotive syndrome is associated with body composition
and cardiometabolic disorders in elderly Japanese women. BMC Geriatrics 16(1): 166, 2016.

【報告】

藤平保茂, 岡健司, 中村美砂, 坪田裕司: 理学療法士を目指すきっかけと1年前期半ばの成績との関係. リハビ
リテーション教育研究 2016, 21:66-67.

■国際学会

【ポスター】

Fumie Tazaki, Miho Juzu, Misa Nakamura: Effect of Daily Commodities on Bacterial Growth in Flower Vase
Water. The 2016 EMN Bioinspired Materials Meeting Taipei, 2016.3.14-18.

■国内学会

【一般口演】

宇都宮洋才, 野村幸子, 北見彰啓, 高尾亮子, 島津由香里, 高倉綾, 磯谷幸宏, 河野良平, 前野覚大, 田中浩美, 鶴
澤豊暢, 中村美砂: 2型糖尿病モデルラットの病理組織学的検索. 日本内分泌病理学会, 東京, 2016.9.16-17.

北見彰啓, 野村幸子, 高尾亮子, 島津由香里, 高倉綾, 磯谷幸宏, 河野洋平, 前野覚大, 宇都宮洋才, 中村美砂, 鶴
澤豊暢, 田中浩美: 2型糖尿病モデルラットの骨代謝に及ぼす骨粗鬆症治療薬の効果. 日本骨粗鬆症学会, 仙台,
2016.10.20-22.

【ポスター】

中村美砂, 野村幸子, 河野良平, 藤平保茂, 宇都宮洋才: 地域在住高齢者の抑うつ傾向とロコモティブシンドロ
ームの関係. 日本未病システム学会, 福岡, 2016.11.5-6.

河野良平, 野村幸子, 奥野祥治, 藤平保茂, 亀井一郎, 中村美砂, 宇都宮洋才: 運動前のクエン酸摂取が運動疲労
に及ぼす効果. 日本未病システム学会, 福岡, 2016.11.5-6.

藤平保茂, 中村美砂: 異なる浸漬部位の違いによる下腿浴が体温と体表面温度変化に及ぼす影響. 日本未病シ
ステム学会, 福岡, 2016.11.5-6.

野村幸子, 中村美砂, 河野良平, 宇都宮洋才: 梅の摂取習慣の抑うつに及ぼす影響. 日本未病システム学会, 福岡,
2016.11.5-6.

■メディア

【テレビ出演】

NHK「Rの法則」 2016.5.24. 18:55～19:25（再放送：2016.7.20.18:55～19:25）

■社会活動

【講師】

「梅の機能性について」 和歌山県田辺市主催，田辺市中三栖，2016.3.23.

「梅の機能性について」 和歌山県田辺市主催，田辺市秋津町，2016.3.23.

出前講座「いつまでも元気で歩けるためにーロコモティブシンドロームを知っていますか？」 貝塚市健康推進課
主催，貝塚市三ツ松，2016.10.21.

【非常勤講師】

病理学 河崎会看護専門学校看護第1学科，2016.10-12.

【論文査読】

Clinical Medicine Insights: Geriatrics (2016年1月)

Journal of Human Genetics (2016年1月)

Oncology Letters (2016年3月)

Archives of Medical Research (2016年3月)

Japanese Clinical Medicine (2016年4月)

【学会運営】

Journal of Basic and Clinical Medicine Editorial board member.

World Journal of Experimental Medicine Editorial board member.

日本病理学会 評議委員.

日本内分泌学会 評議委員.

日本内分泌病理学会 評議委員.

【その他】

貝塚総合計画審議会専門委員.

日本学術振興会科学研究費委員会専門委員.

■研究助成

旭化成ファーマ株式会社「糖尿病モデル動物における薬剤の効果」2013年7月～2016年3月.

和歌山県立医科大学「機能性表示食品開発研究(梅の疲労回復効果の検討)」2015年10月～2016年3月.

橋本 雅至

■著書

【共著】

橋本雅至 編 松尾善美 監修：教科書にはない敏腕PTのテクニックー臨床実践 変形性膝関節症の理学療法ー.
文光堂，東京，181頁，2016.5.

■論文

【原著】

木下和昭，橋本雅至，井上直人，北西秀行，中雄太，大八木博貴，植田篤史，石田一成，柴沼均，中尾英俊，大槻伸吾：

体幹の荷重支持機能の左右差がジャンプ動作に与える影響. JOSKAS 2016, 41(3):1068-1074.

木下和昭, 橋本雅至, 北西秀行, 米田勇貴, 中雄太, 大八木博貴, 井上直人, 植田篤史, 田頭悟志, 福本貴典, 高嶋厚史, 板矢悠佑, 新谷健, 星野祐一: 座位体幹荷重支持機能テストと体幹筋機能. 理学療法科学 2016, 31(1):49-52.

中尾英俊, 稲葉考洋, 森藤武, 内原由佳子, 渡邊萌, 金子元春, 木下和昭, 橋本雅至, 大槻伸吾: 腰椎変性疾患に対する体幹伸展持久力トレーニングの効果 - 日本整形外科学会腰椎疾患問診票 (JOABPEQ) を用いた評価 -. 理学療法科学 2016, 31(2):275-279.

■国際学会

【ポスター】

Satoshi Tagashira, Masashi Hashimoto: Electromyography analysis in stratified core stability testing. ACPT Congress 2016, Kuala Lumpur, Malaysia, 2016.10.

■国内学会

【一般口演】

井上直人, 中川泰彰, 向井章悟, 佐治隆彦, 藪本浩光, 伊藤盛春, 廣瀬ちえ, 橋本雅至, 木下和昭, 高本晴輝: 小学生軟式野球選手における Side Bridge test と投球障害. 第51回日本理学療法学会学術大会, 札幌, 2016.5.27-29.

幸田康宏, 田頭悟志, 新谷健, 福本貴典, 板矢悠佑, 高嶋厚史, 林孝明, 春日勇磨, 木下和昭, 橋本雅至: 高校男子サッカー選手におけるシンスプリント既往者の疾走動作の特徴について. 第51回日本理学療法学会学術大会, 札幌, 2016.5.27-29.

中尾英俊, 稲葉考洋, 木下和昭, 森藤武, 橋本雅至, 大槻伸吾: 腰椎分離症者のスポーツ復帰期間による腰椎前弯角と腰椎椎間可動域の違い. 第26回関西臨床スポーツ医・科学研究会, 大阪, 2016.6.18.

木下和昭, 中川泰彰, 向井章悟, 佐治隆彦, 藪本浩光, 井上直人, 橋本雅至, 大槻伸吾: 野球経験年数での肩関節回旋可動域の変化. 第8回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会, 福岡, 2016.7.28-30.

中尾英俊, 稲葉考洋, 木下和昭, 濱田太郎, 森藤武, 橋本雅至, 大槻伸吾: 成長期野球選手の腰椎分離症における股関節屈筋群と伸筋群の筋力の検討. 第42回日本整形外科スポーツ医学会学術集会, 札幌, 2016.9.16-18.

木下和昭, 中川泰彰, 向井章悟, 藪本浩光, 新宮信之, 伊藤盛春, 井上直人, 廣瀬ちえ, 橋本雅至, 大槻伸吾: 童期野球選手における肩肘関節障害者の肩関節可動域の特徴～健全群と障害群との比較～. 第27回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 千葉, 2016.11-5-6.

中尾英俊, 木下和昭, 橋本雅至, 大槻伸吾: 高校野球選手の腰痛症の体幹・股関節筋力と腰椎アライメントとの関係性. 第27回日本臨床スポーツ医学会, 千葉, 2016.11-5-6.

衛門良幸, 橋本雅至, 小島喜義, 植田篤史, 大木毅: 中学生と高校生野球選手における投球障害の危険因子の違い. 第27回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 千葉, 2016.11-5-6.

【ポスター】

木下和昭, 橋本雅至, 中尾英俊, 福本貴典, 大槻伸吾: ボールキック動作における体幹運動の解析. 第42回日本整形外科スポーツ医学会学術集会, 札幌, 2016.9.16-18.

板矢悠佑, 橋本雅至, 田頭悟志, 木下和昭, 新谷健, 福本貴典, 高嶋厚史, 幸田康宏, 大槻伸吾: 男子高校野球選手における Side Bridge Test と走タイムの関係性. 第27回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 千葉, 2016.11-5-6.

井上直人, 中川泰彰, 向井章悟, 藪本浩光, 新宮信之, 伊藤盛春, 廣瀬ちえ, 橋本雅至, 木下和昭: 小学生軟式野球選手における Side Bridge test と投球障害肘との関係 ～第2報～. 第27回日本臨床スポーツ医学会学術集会,

千葉, 2016.11-5-6.

木下和昭, 橋本雅至, 中尾英俊, 板矢悠佑, 福本貴典, 高嶋厚史, 田頭悟志, 田邊智, 大槻伸吾: 座位での体幹荷重支持機能評価における筋活動. 第27回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 千葉, 2016.11-5-6.

高嶋厚史, 橋本雅至, 田頭悟志, 新谷健, 福本貴典, 板矢悠佑, 幸田康宏, 木下和昭, 大槻伸吾: 階層別 Core stability test における身体重心動揺についての検討. 第27回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 千葉, 2016.11-5-6.

■講演会

【招待講演】

橋本雅至: 歩行を診る. 公益社団法人大阪府理学療法士会堺ブロック講習会, 大阪労災病院, 2016.10.

橋本雅至: 力学的観点から歩行を診る～動作分析の際、考慮すべきポイント～. 平成28年度足勉主催特別講習会, 四條畷学園大学, 2016.12.

■社会活動

【講師】

リハビリテーション論. 大阪産業大学人間環境学部スポーツ健康学科, 2016年前期.

スポーツ医学. 四條畷学園大学リハビリテーション学部, 2016年後期.

【学会運営】

公益社団法人日本理学療法士協会 第52回日本理学療法学術大会 演題審査委員.

公益社団法人大阪府理学療法士会 第28回大阪府理学療法学術大会 演題審査委員.

公益社団法人日本理学療法士協会 代議員.

阪神内部障害リハビリテーション研究会 世話人.

【嘱託委員】

株式会社ワコール 人間科学研究所 外部研究指導員.

久利 彩子

■論文

【原著】

久利彩子, 岡健司, 坪田裕司: 超音波画像による長母趾屈筋の筋収縮に伴う形状変化の分析. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2016, 10:95-100.

■国内学会

【一般口演】

鈴木順一, 吉田正樹, 久利彩子, 永田昌美: 振動に対する受容器の反応特性評価. 生体医工学シンポジウム2016, 旭川, 2016.9.17-18.

有末伊織, 久利彩子, 小西有人, 川中利夫, 岩下篤司, 吉田正樹: 歩行の立脚後期における前方への推進と足趾屈曲力との関係. バイオメカニズム学術講演会, 富山県立大学, 2016.11.12-13.

藤平保茂, 久利彩子, 小森武陸, 古井透: 長期臨床実習中における学生の心理的要因 - 積極的に質問するためには -. 第56回近畿理学療法学術大会, 和歌山, 2016.11.26-27.

【ポスター】

久利彩子, 竹内直子, 吉田正樹: 片脚立位時の第1趾と第5趾の使い方について. 第55回日本生体医工学会大会,

富山, 2016.4.26 -28.

田崎史江, 久利彩子, 中裕俊介, 村井恵, 竹内直子: 草抜きのと雑草の大きさおよび土壌硬度の関連について. 人間・植物関係学会、日本園芸療法学会 2016 年度合同大会, 尼崎, 2016.10.1-2.

裕石祥之, 田中康文, 元岡貴史, 小峯武陸, 久利彩子, 岡健司, 沖田幸治, 河崎建人: 当院における廃用症候群の原因 ~過去のリハビリテーション処方から見えてくるもの~. 第5回日本精神科医学会学術大会, 仙台, 2016.11.16-17.

■勉強会

【講師】

久利彩子: 理学療法について. 日本園芸療法学会認定園芸療法講座「理学療法」大阪, 2016.2.13.

久利彩子: リハビリテーション概論「理学療法」. NPO 法人園芸療法研究会西日本園芸療法講座, 大阪, 2016.7.16.

久利彩子: 園芸療法. 第4回園芸福祉・園芸療法実践勉強会, 大阪, 2016.11.19.

■社会活動

【講師】

足と健康. 高石市ボランティア連絡会 高石市社会福祉協議会 協働事業, 高石市, 2016.6.16.

足と健康. 大阪河崎リハビリテーション大学出前講座, 貝塚市近木, 2016.10.27.

■研究助成

【共同研究】

久利彩子 (研究代表), 田崎史江, 中裕俊介: 草抜きのと雑草の大きさおよび土壌硬度との関連について. 学内共同研究費, 2016 年度.

藤平 保茂

■論文

【原著】

Toru Furui, Takashi Handa, Fumitaka Fujino, Takahiro Nishinohara, Hiroyuki Yamada, Yasushige Fujihira, Kenji Oka, Mako Nomura, Chisato Kameoka: Benefit of "rysis": A Wheelchair Seated Posture Measurement Based on ISO 16840-1. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2016, 10:59-72.

【報告】

藤平保茂, 岡健司, 中村美砂, 坪田裕司: 理学療法士を目指すきっかけと1年前期半ばの成績との関係. リハビリテーション教育研究 2016, 21:66-67.

【その他】

藤平保茂, 岡健司, 小峯武陸, 古井透: 指導者との性差関係からみた臨床実習における男子学生の心理状況に関する研究. 近畿理学療法学術大会誌 2016, 45:2. (<http://kinki55.umin.jp/object/4session.pdf>)

■国際学会

【シンポジウム】

Toru Furui, Takashi Handa, Masayo Furui, Yasushige Fujihira, Yuji Tsubota, Kenji Oka, Fumitaka Fujino, Hiroyuki Yamada, Takahiro Nishinohara, Chisato Kameoka.: CLINICAL APPLICATION GUIDE AND "RYSIS";HOW DO THEY WORK TOGETHER FOR BETTER PRACTICE? 5th European Seating Symposium,

Dublin, IRELAND, 2016, 13-15 June.

■国内学会

【一般口演】

藤平保茂：学生の Active Learning に効果的に作用する心理的要因 - 理学療法教育における臨床実習を通して - .
現代 QOL 学会第 4 回学術大会, 東京, 2016.8.21.

藤平保茂, 久利彩子, 小森武隆, 古井透：長期臨床実習中における学生の心理的要因 - 積極的に質問するためには - . 第 56 回近畿理学療法学術大会, 和歌山, 2016.11.26-27.

【ポスター】

中村美砂, 野村幸子, 河野良平, 藤平保茂, 宇都宮洋才：地域在住高齢者の抑うつ傾向とロコモティブシンドロームの関係. 日本未病システム学会, 福岡, 2016.11.5-6.

河野良平, 野村幸子, 奥野祥治, 藤平保茂, 亀井一郎, 中村美砂, 宇都宮洋才：運動前のクエン酸摂取が運動疲労に及ぼす効果. 日本未病システム学会, 福岡, 2016.11.5-6.

藤平保茂, 中村美砂：異なる浸漬部位の違いによる下腿浴が体温と体表面温度変化に及ぼす影響. 日本未病システム学会, 福岡, 2016.11.5-6.

■社会活動

【講師】

児童生徒への身体に関する課題の支援 福祉医療関係人材（理学療法士）活用事業. 大阪府立佐野支援学校, 2016 年度.

児童生徒への身体に関する課題の支援 福祉医療関係人材（理学療法士）活用事業. 大阪府立泉南支援学校, 2016 年度.

リハビリテーション. 河崎会看護専門学校看護第 1 学科, 2016 年度.

リハビリテーション. 河崎会看護専門学校看護第 2 学科, 2016 年度.

【座長】

大阪府理学療法士会 泉州ブロック新人症例発表会 予行会. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2016 年度.

【嘱託委員】

大阪府忠岡町介護認定審査会. 忠岡町役場, 2016 年度.

古井 透

■論文

【原著】

Toru Furui, Takashi Handa, Fumitaka Fujino, Takahiro Nishinohara, Hiroyuki Yamada, Yasushige Fujihira, Kenji Oka, Mako Nomura, Chisato Kameoka : Benefit of "rysis": A Wheelchair Seated Posture Measurement Based on ISO 16840-1. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2016, 10:59-72.

【報告】

古井透：Visitability: 誰もが隣人になれるまちづくりの一步は貧困層への住居建築支援からはじまった. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2016, 10:43-49.

【その他】

藤平保茂, 岡健司, 小森武隆, 古井透：指導者との性差関係からみた臨床実習における男子学生の心理状況に関

する研究. 近畿理学療法学会大会誌 2016, 45:2. (<http://kinki55.umin.jp/object/4session.pdf>)

■国際学会

【シンポジウム】

Toru Furui, Takashi Handa, Masayo Furui, Yasushige Fujihira, Yuji Tsubota, Kenji Oka, Fumitaka Fujino, Hiroyuki Yamada, Takahiro Nishinohara, Chisato Kameoka. : CLINICAL APPLICATION GUIDE AND "RYSIS";HOW DO THEY WORK TOGETHER FOR BETTER PRACTICE? 5th European Seating Symposium, Dublin, IRELAND, 2016, 13-15 June.

■国内学会

【一般口演】

藤野文崇, 吉田恵, 山田寛之, 岡健司, 小森武陸, 古井透: エアースタビライザー上座位での集団運動療法はバランス能力改善に有効か. 第53回日本リハビリテーション医学会学術集会, 京都, 2016.6.10.

藤野文崇, 山川雅史, 貴志悠矢, 岡健司, 古井透, 市川繁之: 頭頸部の他動的運動は身体バランス保持能力を向上させるか. 第53回日本リハビリテーション医学会学術集会, 京都, 2016.6.10.

藤平保茂, 久利彩子, 小森武陸, 古井透: 長期臨床実習中における学生の心理的要因 - 積極的に質問するためには-. 第56回近畿理学療法学会大会, 和歌山, 2016.11.26-27.

■社会活動

【講師】

古井透: 電動車いすの現状と課題. かなえるリハビリ訪問看護ステーション 電動車いす研修会, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2016.5.11.

【公開講座主催】

第14回阪和地域リハビリテーション勉強会, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2016.10.1.

第9回阪和地域リハビリテーション研究会, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2016.12.10.

【座長】

第7回座位姿勢計測セミナー, りんくう総合医療センター, 2016.4.24.

【論文査読】

Global Health Action (2016年)

【学会運営】

座位姿勢計測研究会 代表.

■研究助成

古井透: パーキンソン病患者の暮らしに関する意識調査. 全国パーキンソン病友の会大阪府支部, 2016.7.27-2017.3.31.

村川 浩一

■論文

【巻頭言】

村川浩一: 地域包括ケアシステムの意義と課題 - 地域リハビリテーションを中軸として -. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2016, 10:1-6.

■社会活動

【公開講座主催】

阪和地域リハビリテーション研究会「認知症ケアシンポジウム—想起対応から適切なケア推進まで」大阪河崎リハビリテーション大学, 2016.12.10.

【座長】

日本認知症グループホーム協会 全国研修会 企画運営・コーディネーター. 2016.6.

福祉村サミット・シンポジウム「2035年の社会福祉」愛知県豊橋市, 2016.11.

【学会運営】

日本認知症グループホーム協会「認知症高齢者虐待防止宣言」起草. 2016.4.

公益社団法人日本認知症グループホーム協会 常務理事.

公益財団法人中国残留孤児援護基金 評議員.

公益財団法人東京都福祉保健財団 理事.

新宿区障害者施策推進協議会 会長.

新宿区介護認定審査会委員・会長.

川崎市障害者施策審議会 会長.

川崎市障害者差別解消支援地域協議会委員・会長

村西 壽祥

■著書

【共著】

村西壽祥, 中野禎: 23 章 筋・軟部組織性障害 ③肩腱板損傷（保存療法, 手術療法）pp.227-236. 細田多穂監修 高柳清美, 中川法一, 木藤伸宏編集: 運動器障害理学療法学テキスト 改訂第2版, 南江堂, 東京, 356 頁, 2016 年4月.

■国内学会

【一般口演】

村西壽祥, 中野禎, 桑野正樹, 新戸剛也, 高木美紀, 鳥越智士, 福田佳生, 小藤定, 小倉亜矢子, 間中智哉, 伊藤陽一: リバース型人工肩関節全置換術後の自動挙上可動域と肩関節外転筋力との関連性について. 第51回日本理学療法学会大会, 札幌, 2016.5.27-29.

中野禎, 村西壽祥, 新戸剛也, 中土保, 間中智哉, 伊藤陽一: リバース型人工肩関節における肩関節周囲筋の筋電図的検討. 第51回日本理学療法学会大会, 札幌, 2016.5.27-29.

桑野正樹, 村西壽祥, 中野禎, 新戸剛也, 鳥越智士, 伊藤陽一: リバース型人工肩関節全置換術後の自動挙上獲得に必要な肩関節機能の検討. 第51回日本理学療法学会大会, 札幌, 2016.5.27-29.

塩澤風香, 新戸剛也, 桑野正樹, 村西壽祥: リバース型人工肩関節全置換術後1年における肩関節機能の報告. 第28回大阪府理学療法学会大会, 大阪, 2016.7.10.

村西壽祥, 中野禎: リバース型人工肩関節全置換術後1年経過時における自動可動域と肩外転筋力との関連性について. 第43回日本臨床バイオメカニクス学会, 札幌, 2016.10.8-9.

中野禎, 村西壽祥: 反転型人工肩関節および健常肩における肩関節周囲筋の筋電図学的検討. 第43回日本臨床バイオメカニクス学会, 札幌, 2016.10.8-9.

小藤定, 小倉亜弥子, 湯川晃矢, 三上正和, 村西壽祥, 中野禎, 彼末将吾, 桑野正樹, 間中智哉, 伊藤陽一: リバー
ス型人工肩関節全置換術後機能に関する年代別比較. 第13回肩の運動機能研究会, 広島, 2016.10.21-22.

新柁剛也, 村西壽祥, 桑野正樹, 中野禎, 福田佳生, 小藤定, 小倉亜弥子, 湯川晃矢, 間中智哉, 伊藤陽一: リ
バース型人工肩関節全置換術後1年のADL向上に必要な機能の検討. 第13回肩の運動機能研究会, 広島,
2016.10.21-22.

三上正和, 小藤定, 小倉亜弥子, 湯川晃矢, 村西壽祥, 中野禎, 彼末将吾, 桑野正樹, 間中智哉, 伊藤陽一: 上肢
挙上時の肩関節・肩甲骨・脊柱の関連性. 第13回肩の運動機能研究会, 広島, 2016.10.21-22.

福田佳生, 村西壽祥, 中野禎, 新柁剛也, 桑野正樹, 小藤定, 小倉亜弥子, 湯川晃矢, 間中智哉, 伊藤陽一: リバー
ス型人工肩関節全置換術後の肩関節筋力について. 第13回肩の運動機能研究会, 広島, 2016.10.21-22.

桑野正樹, 村西壽祥, 中野禎, 新柁剛也, 福田佳生, 小藤定, 小倉亜弥子, 間中智哉, 中村博亮, 伊藤陽一: リ
バース型人工肩関節全置換術後患者の理学療法終了後の機能変化. 第13回肩の運動機能研究会, 広島,
2016.10.21-22.

小倉亜弥子, 村西壽祥, 中野禎, 小藤定, 桑野正樹, 彼末将吾, 湯川晃矢, 間中智哉, 中村博亮, 伊藤陽一: リバー
ス型人工肩関節全置換術の機能に影響する術後早期の要因. 第13回肩の運動機能研究会, 広島, 2016.10.21-22.

湯川晃矢, 小倉亜弥子, 村西壽祥, 中野禎, 小藤定, 桑野正樹, 彼末将吾, 間中智哉, 中村博亮, 伊藤陽一: リバー
ス型人工肩関節全置換術後の肩関節機能の男女差について. 第13回肩の運動機能研究会, 広島, 2016.10.21-22.

【ポスター】

彼末将吾, 村西壽祥, 森健一郎, 山元慶紀, 辻林優磨, 小藤定, 小倉亜弥子, 林成治, 間中智哉, 伊藤陽一: 肩腱板
断裂患者における肩関節機能評価とADLとの関連性. 第13回肩の運動機能研究会, 広島, 2016.10.21-22.

湯川隆也, 碓石祥之, 中尾英俊, 小森武陸, 村西壽祥, 沖田幸治, 河崎建人: 精神科病院における理学療法の方
向性 ~EBMに基づく理学療法プログラムの作成の取り組み~. 第5回日本精神科医学会学術大会, 仙台,
2016.11.16-17.

古井雅人, 村西壽祥, 新柁剛也, 桑野正樹, 中野禎, 中土保, 間中智哉, 伊藤陽一: リバース型人工肩関節全置換
術後経過における性別比較について. 第56回近畿理学療法学術大会, 和歌山, 2016.11.26-27.

■社会活動

【座長】

第28回大阪府理学療法学術大会 2016.7.10.

【学会運営】

公益社団法人大阪府理学療法士会 理事(ブロック局).

公益社団法人日本理学療法士協会 代議員.

森藤 武

■論文

【原著】

森藤武, 村上慎一郎, 藤野英己: 非肥満型2型糖尿病ラットにおける足底筋の筋線維タイプ移行に対する持久運
動の予防効果. 体力科学 2016, 65(1):197-203.

中尾英俊, 稲葉考洋, 森藤武, 内原由佳子, 渡邊萌, 金子元春, 木下和昭, 橋本雅至, 大槻伸吾: 腰椎変性疾患に対
する体幹伸展持久力トレーニングの効果 -日本整形外科学会腰椎疾患問診票(JOABPEQ)を用いた評価-. 理

学療法科学 2016, 31(2):275-279.

Atsushi Tasaka, Takeya Ono, Hideki Ishikura, Kazuki Aihara, Yuta Sato, Tomohiro Matsumoto, Takeshi Morifuj, Sadaaki Oki : Effects of skin stretching without joint movement on skin extensibility of rats. Journal of physical therapy science 2016, 28(9):2656-2659.

■国内学会

【一般口演】

中尾英俊, 稲葉考洋, 木下和昭, 森藤武, 橋本雅至, 大槻伸吾 : 腰椎分離症者のスポーツ復帰期間による腰椎前弯角と腰椎椎間可動域の違い. 第26回関西臨床スポーツ医・科学研究会, 大阪, 2016.6.18.

中尾英俊, 稲葉考洋, 木下和昭, 濱田太朗, 森藤武, 橋本雅至, 大槻伸吾 : 成長期野球選手の腰椎分離症における股関節屈筋群と伸筋群の筋力の検討. 第42回日本整形外科スポーツ医学会学術集会, 札幌, 2016.9.16-18.

吉川まどか, 森藤武, 田中稔, 前重伯壮, 藤野英己 : 大腿圧迫による下腿後面への電気刺激がヒラメ筋・足底筋に及ぼす肥大効果. 第24回日本物理療法学会学術大会, 東北文化学園大学, 2016.11.15-16.

【ポスター】

森藤武, 吉川まどか, 田中稔, 平山佑介, 藤野英己 : 血流制限と電気刺激の併用療法が骨格筋の毛細血管網に及ぼす効果. 第71回日本体力医学会大会, 岩手, 2016.9.23-25.

■社会活動

【学会運営】

社団法人アスリートケアが開催するワークショップ（3回実施）の企画運営に従事.

【公開講座主催及び講師】

肢体不自由児の二次障害に対する予防的リハビリテーション～今できることを一緒に考えよう～. 平成28年度第1回子育て支援室 公開講座, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2016.10.22.

■研究助成

【共同研究】

森藤武（研究代表）, 田坂厚志, 田中稔, 藤野英己 : 糖尿病性微小血管障害に対する電気刺激・低酸素刺激の併用療法の開発. 文部科学省 科学研究費補助金基盤研究（C）, 2015.4-2018.3.

<作業療法学専攻>

石川 健二

■論文

【総説】

倉澤茂樹, 内藤泰男, 横井賀津志, 石川健二, 白井雅子, 長池将太 : 作業療法士のための研究法入門. 大阪作業療法ジャーナル 2016, 29(2):81-88.

【原著】

山口三千夫, 石川健二, 内藤泰男, 山口星一郎 : 軽度認知障害（MCI）の検出におけるウエクスラー記憶検査の有用性. 兵庫県医師会医学雑誌 2016, 59(1):26-30.

【報告】

石川健二, 坂ノ上五十鈴, 大屋直美, 貝田谷美子, 中村早希, 谷口英治 : 貝塚山手地域における認知症への取り組み

- み～地域高齢者と本学学生のアンケート調査から～. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2016, 10:51-58.
- 石川健二, 谷口英治, 内藤泰男: 模試成績の推移に影響したこと～国家試験対策のアンケートから～. 作業療法教育研究 2016, 16(1):48-49.
- 高橋泰子, 石川健二, 亀井一郎, 木村秀生, 河崎建人: 注意課題の脳波特性(その1) - θ / β 比からみた定型閾値の有用性-. リハビリテーション教育研究 2016, 21:74-75.
- 石川健二, 高橋泰子: 注意課題の脳波特性(その2) - PASAT の正答率からの検証-. リハビリテーション教育研究 2016, 21:76-77.

■国内学会

【一般口演】

大貫晴菜, 山下円香, 石川健二, 竹内康浩: 小脳障害より情動・認知障害を生じた2症例. 第36回近畿作業療法学会, 和歌山, 2016.11.13.

石川健二, 高橋泰子: 記憶課程における脳波特性(その1) - θ / α からみた記憶との関係-. 第29回教育研究大会・教員研修会, 高松, 2016.8.19-20.

【ポスター】

高橋泰子, 石川健二: ADHD 不注意タイプが疑われる学生の脳波—PASAT 正答率と前頭中部の特異的脳波との関連. 日本発達心理学会, 北海道大学, 2016.4.29-5.1.

高橋泰子, 石川健二: 記憶課程でみる脳波特性(その2) —漢字課題でみる長期記憶への方略—. 第29回教育研究大会・教員研修会, 高松, 2016.8.19-20.

石川健二: 軽度頭部外傷患者の神経心理学的検査と就労状況に関する調査. 第50回日本作業療法学会, 札幌, 2016.9.9-11.

■社会活動

【講師】

研究法に関する基礎知識と相談会. 大阪府士会学術部, 2016.7.10月.

【非常勤講師】

大阪府立大学, 2016年度.

【学会運営】

第50回日本作業療法学会 演題審査委員.

第36回近畿作業療法学会 演題審査委員.

一般社団法人 大阪府作業療法士会 学術部委員.

【その他】

貝塚市就労支援B型あすなろ作業所 運営委員.

岡田 守弘

■社会活動

【非常勤講師】

臨床医学講義(消化器系). 和歌山県立医科大学医学部, 2016年.

【論文査読】

Oncotarget

■その他

和歌山県立医科大学附属病院 非常勤医師。

■研究助成

岡田守弘，中裕俊介，嶋野広一，水野貴子：グリーンキャンパスと屋上緑化による環境効果の検討。学内共同研究費，2015.4-2016.3.

上島 健

■論文

【原著】

上島健，安藤啓司，平本憲二，谷口英治：住宅改造助成事業の利用例における浴室環境とIADLについて～公営住宅とその他住宅における比較～。大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2016, 10:87-93.

■国内学会

【一般口演】

平本憲二，上島健，馬屋原邦博，廣川準也，小田渉：軽度知的障害症例へのPersonalization 実現化に向けたOT介入の妥当性(第2報)～きょうだいのPersonalizationへの捉え方との比較から～。第50回日本作業療法学会，札幌，2016.9.9-11.

【ポスター】

上島健，平本憲二，谷口英治，安藤啓司：床レベルからみた浴室敷居段差と浴槽縁高さの関係－住宅改造事例を通じた検討－。第50回日本作業療法学会，札幌，2016.9.9-11.

平本憲二，上島健，谷口英治：本学で実施した精神科領域のOSCEにおける一考察。第29回教育研究大会・教員研修会，高松，2016.8.19-20.

■社会活動

【講師】

介護職員初任者研修課程講師。大阪府立貝塚高等学校，2016.10.3, 5, 6 12.

尼崎市住宅改造助成事業講師。尼崎市，2016.4.1-2017.3.31.

【学会運営】

一般社団法人 大阪府作業療法士会 理事。

一般社団法人 日本作業療法士協会 代議員。

一般社団法人 日本作業療法士協会 学会演題審査委員。

【嘱託委員】

大阪市障がい支援区分認定審査会 役員。

大阪市障がい支援区分認定審査会 委員。大阪市西淀川区役所，2016.1.1-2017.3.31.

嶋野 広一

■論文

【短報】

嶋野広一，長尾徹，花房謙一，福澤優：介護老人保健施設における在宅復帰の条件検討－予備的研究－。大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2016, 10:101-105.

【報告】

嶋野広一, 長尾徹, 花房謙一, 福澤優: 介護老人保健施設利用者の在宅復帰を促す要因について～家族の面会頻度との関連について～. 大阪ガスグループ福祉財団調査・研究報告書 2016, 29:27-31.

■国内学会

【一般口演】

大西悦也, 矢野礼華, 向井裕香, 嶋野広一: 当施設でSPDCAサイクルを導入してみえてきたこと. 第27回全国介護老人保健施設大会, 大阪国際会議場, 2016.9.14-16.

【ポスター】

嶋野広一, 長尾徹, 花房謙一, 福澤優: 介護老人保健施設退所者の特徴について ～自宅退所を推進するための調査～. 第50回日本作業療法学会, 札幌市, 2016.9.9-11.

福澤優, 長尾徹, 花房謙一, 嶋野広一: 身体的環境適応能力評価として用いた車椅子 TUG と FIM 効率の関係. 第50回日本作業療法学会, 札幌市, 2016.9.9-11.

■社会活動

【シンポジスト】

介護老人保健施設退所者の特徴について. 学校法人創立20周年・大学開学10周年記念シンポジウム, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2016.11.6.

高野 珠栄子

■論文

【原著】

高野珠栄子, 山口隆司, 小池伸一: 座位と立位の下肢移動時におけるプリズム順応課題の影響について. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2016, 10:81-86.

■社会活動

【ボランティア活動】

認知予防教室. 貝塚の知恵袋, 大阪河崎リハビリテーション大学 他, 2016.8.29, 9.7, 9.21.

武井 麻喜

■著書

【その他】

武井麻喜, 水野貴子, 寺山久美子: 「生活行為マネジメント」手法の基礎作業療法学教育への導入の試み～平成26年度 学内共同研究成果報告書～. 大阪河崎リハビリテーション大学, 52頁, 2016.1.

■論文

【報告】

武井麻喜, 寺山久美子: 「生活行為向上マネジメント」手法の基礎作業療法学教育への導入の試み. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2016, 10:111-118.

■社会活動

【講師】

生活行為向上マネジメントの概要と実践報告①教育の立場から. 第14回阪和地域リハビリテーション勉強会,

大阪河崎リハビリテーション大学, 2016.10.1.

【非常勤講師】

リハビリテーション論. 河崎会看護専門学校看護第1学科2年生, 2016.7.

リハビリテーション論. 河崎会看護専門学校看護第2学科2年生, 2016.9-10.

大阪府立藤井寺支援学校 福祉医療関係人材活用事業作業療法分野 特別非常勤講師, 2016年度.

【嘱託委員】

貝塚市介護認定審査会委員. 貝塚市健康福祉部高齢福祉課, 2016年度.

田崎 史江

■論文

【原著】

田崎和江, 田崎史江, 奥野正幸, 竹原照明, 石垣靖人, 中川秀昭: イタリア・トスカーナ州・サトゥルニア天然温泉における豆石の形成. 地質学雑誌 2016, 122(2):45-60.

■国際学会

【ポスター】

Fumie Tazaki, Miho Juzu, Misa Nakamura: Effect of Daily Commodities on Bacterial Growth in Flower Vase Water. The 2016 EMN Bioinspired Materials Meeting Taipei, 2016.3.14-18.

■国内学会

【ポスター】

田崎史江, 澤一夫, 森下哲也, 山下和豊, 岸上雅彦, 青笹美幸: 精神科デイケアにおける園芸活動の実践. 日本デイケア学会第21回年次大会金沢大会, 石川, 2016.10.13-14.

田崎史江, 久利彩子, 中裕俊介, 村井恵, 竹内直子: 草拔きの力と雑草の大きさおよび土壌硬度の関連について. 人間・植物関係学会、日本園芸療法学会 2016年度合同大会, 尼崎, 2016.10.1-2.

■社会活動

【非常勤講師】

園芸療法実習. 近畿大学農学部, 2016.4-9.

【講師】

いなみシニア学園 園芸教室. 和歌山県印南町社会福祉協議会, 2016.8.8.

【公開講座主催】

第2回園芸療法ブラッシュアップセミナー. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2016.5.28.

第4回園芸福祉・園芸療法実践勉強会. 大阪八幡屋後援プール会議室, 2016.11.19.

【学会運営】

人間・植物関係学会 会計監査. 2015.6.-2017.6.

【ボランティア活動】

認知症予防教室. 貝塚の知恵袋, 大阪河崎リハビリテーション大学 他, 2016.3-9.

■研究助成

【共同研究】

久利彩子（研究代表）, 田崎史江, 中裕俊介: 草拔きの力と雑草の大きさおよび土壌硬度との関連について. 学

内共同研究費, 2016年度.

谷口 英治

■論文

【原著】

上島健, 安藤啓司, 平本憲二, 谷口英治: 住宅改造助成事業の利用例における浴室環境と IADL について ~ 公営住宅とその他住宅における比較~. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2016,10:87-93.

【報告】

石川健二, 坂ノ上五十鈴, 大屋直美, 貝田谷美子, 中村早希, 谷口英治: 貝塚山手地域における認知症への取り組み ~ 地域高齢者と本学学生のアンケート調査から~. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2016, 10:51-58.

石川健二, 谷口英治, 内藤泰男: 模試成績の推移に影響したこと ~ 国家試験対策のアンケートから~. 作業療法教育研究 2016, 16(1):48-49.

■国内学会

【ポスター】

上島健, 平本憲二, 谷口英治, 安藤啓司: 床レベルからみた浴室敷居段差と浴槽縁高さの関係 - 住宅改造事例を通じた検討-. 第50回日本作業療法学会, 札幌, 2016.9.9-11.

平本憲二, 上島健, 谷口英治: 本学で実施した精神科領域の OSCE における一考察. 第29回教育研究大会・教員研修会, 高松, 2016.8.19-20.

永井 五洋

■論文

【原著】

Akifumi Nakamura, Kazuo Mihara, Goyo Nagai, Shoko Kagawa, Takeshi Suzuki, Kenji Nemoto, Tsuyoshi Kondo: Prediction of an Optimal Dose of Lamotrigine for Augmentation Therapy in Treatment-Resistant Depressive Disorder from Plasma Lamotrigine Concentration at Week 2. Therapeutic Drug Monitoring 2016, 38(3):379-382.

【報告】

Kazuo Mihara, Akifumi Nakamura, Kenji Nemoto, Goyo Nagai, Shoko Kagawa, Takeshi Suzuki, Tsuyoshi Kondo: Lamotrigine augmentation therapy in a case with treatment-resistant unipolar depression that showed insufficient response to electroconvulsive therapy. Psychiatry and Clinical Neurosciences 2016, 70(2):126.

■国内学会

【ポスター】

永井五洋, 鈴木毅, 香川祥子, 中村明文, 三原一雄, 近藤毅: Lamotrigine による難治性うつ病性障害強化療法の治療反応性と ABCB1 遺伝子多型との関連性について. 第26回日本臨床精神神経薬理学会, 大分, 2016.11.17-18.

香川祥子, 根本健二, 鈴木毅, 永井五洋, 中村明文, 三原一雄, 近藤毅: 難治性うつ病性障害に対するラモトリギン強化療法の治療反応性と MTHFR C677T 遺伝子多型との関連. 第26回日本臨床精神神経薬理学会, 大分,

2016.11.17-18.

鈴木毅, 中村明文, 香川祥子, 永井五洋, 根本健二, 三原一雄, 近藤毅: 難治性うつ病性障害に対するラモトリギン強化療法患者において UGT1A4 142T>G がラモトリギン血漿濃度に与える影響. 第26回日本臨床精神神経薬理学会, 大分, 2016.11.17-18.

中裕 俊介

■国内学会

【ポスター】

田崎史江, 久利彩子, 中裕俊介, 村井恵, 竹内直子: 草抜き之力と雑草の大きさおよび土壌硬度の関連について. 人間・植物関係学会、日本園芸療法学会 2016年度合同大会, 尼崎, 2016.10.1-2.

■勉強会

精神科部門作業活動分析 作業活動研究会. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2016年度毎月第1木曜日.

■社会活動

【非常勤講師】

情報科学. 河崎会看護専門学校看護第1学科1年生, 2016.9-11.

情報科学. 河崎会看護専門学校看護第2学科3年生, 2016.4-7.

スポーツ健康科学. 河崎会看護専門学校看護第2学科1年生, 2016.10-2017.2.

■特許

中松貴子, 濱裕光, 中松俊介: 片手で髪を束ねるための自助具. 特願 2014-180631 号, 2014.8.9, 特開 2016-43221, 2016.4.4.

■研究助成

【共同研究】

久利彩子(研究代表), 田崎史江, 中裕俊介: 草抜き之力と雑草の大きさおよび土壌硬度との関連について. 学内共同研究費, 2016年度.

平本 憲二

■論文

【原著】

上島健, 安藤啓司, 平本憲二, 谷口英治: 住宅改造助成事業の利用例における浴室環境と IADL について ~ 公営住宅とその他住宅における比較 ~. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2016, 10:87-93.

■国内学会

【一般口演】

平本憲二, 上島健, 馬屋原邦博, 廣川準也, 小田渉: 軽度知的障害症例への Personalization 実現化に向けた OT 介入の妥当性(第2報)~きょうだいの Personalization への捉え方との比較から~. 第50回日本作業療法学会, 札幌, 2016.9.9-11.

【ポスター】

上島健, 平本憲二, 谷口英治, 安藤啓司: 床レベルからみた浴室敷居段差と浴槽縁高さの関係 - 住宅改造事例を通じた検討 -. 第50回日本作業療法学会, 札幌, 2016.9.9-11.

平本憲二, 上島健, 谷口英治: 本学で実施した精神科領域の OSCE における一考察. 第29回教育研究大会・教員研修会, 高松, 2016.8.19-20.

■社会活動

【学会運営】

一般社団法人 大阪府作業療法士会 広報部員.

【その他】

大阪府内特別支援学校(高等部)における助言・指導 作業療法士としての協力依頼. 大阪府立泉南支援学校, 2016年度.

水野 貴子

■著書

【その他】

武井麻喜, 水野貴子, 寺山久美子: 「生活行為マネジメント」手法の基礎作業療法学教育への導入の試み～平成26年度 学内共同研究成果報告書～. 大阪河崎リハビリテーション大学, 52頁, 2016.1.

■国内学会

【一般口演】

小林志帆, 中松貴子, 林純子: 重度右片麻痺を呈した患者の結髪動作における自助具の使用経験. 第50回日本作業療法学会, 札幌, 2016.9.9-11.

■社会活動

【嘱託委員】

阪南市泉南市岬町障害支援区分認定審査委員.

■特許

中松貴子, 濱裕光, 中松俊介: 片手で髪を束ねるための自助具. 特願 2014-180631 号, 2014.8.9, 特開 2016-43221, 2016.4.4.

<言語聴覚学専攻>

芦塚 あおい

■社会活動

【シンポジスト】

fMRIからみたMCI. 学校法人創立20周年・大学開学10周年記念シンポジウム, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2016.11.6.

雨宮 徹

■社会活動

【非常勤講師】

哲学. 河崎会看護専門学校第2学科, 2016.4-7.

倫理学概論 I. 近畿大学, 2016.4-7.

倫理学概論Ⅱ. 近畿大学, 2016.9-2017.2.

哲学概論Ⅰ. 近畿大学, 2016.4-7.

哲学概論Ⅱ. 近畿大学, 2016.9-12.

【学会運営】

フランクフル研究会事務局. 大阪ガーデンパレス, 2016.1-12.

稲葉 敏樹

■国内学会

【ポスター】

学生の童謡・唱歌の認知度に関するアンケート調査. 第29回教育研究大会・教員研修会, 高松, 2016.8.18-20.

馬屋原 邦博

■著書

【共著】

馬屋原邦博: 第3章2節D聴覚・言語障害. pp175-181, 第6章2節コラム 聴覚・言語障害関連の用具. pp.382-385. 東京商工会議所編, 福祉住環境コーディネーター検定試験2級公式テキスト 改訂4版. 東京商工会議所, 441頁, 2016.1.

■国内学会

【一般口演】

平本憲二, 上島健, 馬屋原邦博, 廣川準也, 小田渉: 軽度知的障害症例への Personalization 実現化に向けた OT 介入の妥当性(第2報)～きょうだいの Personalization への捉え方との比較から～. 第50回日本作業療法学会, 札幌, 2016.9.9-11.

■社会活動

【講師】

聴覚障害の基礎知識. 2016年度手話通訳士受験講座, 東京聴覚障害者福祉事業協会, 東京手話通訳等派遣センター, 2016.8.20.

聞こえのしくみ. 小平市手話通訳者養成講習会中級クラス, 小平市, 福祉会館, 2016.8.18.

聞こえのしくみ. 武蔵村山市手話講習会上級クラス, 武蔵村山市, 身体障害者福祉センター, 2016.8.25.

聞こえと難聴、人としての成長. シンポジウム～「聞こえの問題を考える」～, 特定非営利活動法人東京都中途失聴・難聴者協会, 国立オリンピック記念青少年総合センター, 2016.10.29.

平成28年度東京都読話講習会, 東京聴覚障害者福祉事業協会, 東京聴覚障害者自立支援センター, 2016.8-12.

【その他】

パンフレット監修: 特定非営利活動法人東京都中途失聴・難聴者協会『聞こえに困ったら～聞こえにくさを感じ始めているあなたへ～』, 特定非営利活動法人東京都中途失聴・難聴者協会, 2016.3.

木村 秀生

■論文

【報告】

木村秀生：用語解説 AAC(Augmentative and Alternative Communication). リハビリテーション研究 2016, No. 166:47.

高橋泰子, 石川健二, 亀井一郎, 木村秀生, 河崎建人：注意課題の脳波特性（その1）— θ / β 比からみた定型閾値の有用性—. リハビリテーション研究 2016, 21:74-75.

■講演会

【招待講演】

木村秀生：今を共に生きるためのコミュニケーションをめざして - 重たい肢体不自由がある方々との経験から, 第27回近畿地区重症児者施設職員研修会, 和歌山 Big 愛, 2016.2.12.

木村秀生：もぐもぐのはなし —障がい乳幼児の摂食機能発達とその援助—. 泉佐野市保健センター低出生体重児交流会研修会 2016.10. 6.

■社会活動

【非常勤講師】

京都教育大学 特別専攻科 非常勤講師 2016年度.

奈良教育大学教育学部 学校教育教員養成課程 言語治療学集中講義. 2016.8.20-22.

大阪府立岸和田支援学校 福祉医療関係人材活用事業 特別非常勤講師, 2010年度～

大阪府立藤井寺支援学校 福祉医療関係人材活用事業 特別非常勤講師, 2011年度～

大阪府立堺支援学校 非常勤講師, 2014年度～

京都医健専門学校 言語聴覚士科 非常勤講師 2012年度～

【学会運営】

京都府言語聴覚士会 副会長.

第16回日本言語聴覚学会実行委員会委員.

【座長】

第16回日本言語聴覚学会 教育講演3, ロームシアター, 京都, 2016.6.11.

【公開講座主催】

第22回京都府言語聴覚士会ことばのための発達心理学連続研修会「正常運動発達について」. 京都医健専門学校, 2016. 1.17.

第23回京都府言語聴覚士会ことばのための発達心理学連続研修会「視覚の発達の基礎と臨床」. 京都医健専門学校, 2016. 11.20.

地域の子育て支援—親子で学ぶ—. 大阪河崎リハビリテーション大学 子育て支援室 公開講座, 2015年度 第2回 「障がい者の地域生活と自立生活センター」. 2016.1.24.

2016年度 第1回「肢体不自由児の二次障害に対する予防的リハビリテーション」2016.10.22.

【会議】

2015年度 第2回 京都府言語聴覚士会小児部会 部会長「小児部会今年度総括と次年度方針」参加20名, 京都医健専門学校, 2016. 1.17.

2016年度 第1回 京都府言語聴覚士会小児部会 部会長、「京都府主催・京都府3士会共催の発達障害研修会につ

いて」，参加20名，京都医健専門学校，2016.10.22.

【嘱託委員】

一般社団法人 日本リハビリテーション教育評価機構 評価認定委員.

京都府発達障害児者支援体制整備検討委員会 委員.

貝塚市立保健センター 言語相談員.

高橋 泰子

■論文

【原著】

高橋泰子，今川理映子，勝千恵子，上森実千枝，小田恵美子，川西弥生，板倉忠：大阪府豊能町における障がい児の育成支援の現状と課題. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2016, 10:33-41.

【報告】

高橋泰子，石川健二，亀井一郎，木村秀生，河崎建人：注意課題の脳波特性（その1）— θ / β 比からみた定型閾値の有用性—. リハビリテーション教育研究 2016, 21:74-75.

石川健二，高橋泰子：注意課題の脳波特性（その2）—PASATの正答率からの検証—. リハビリテーション教育研究 2016, 21:76-77.

■国内学会

【一般口演】

石川健二，高橋泰子：記憶課程における脳波特性(その1) — θ / α からみた記憶との関係—. 第29回教育研究大会・教員研修会，高松，2016.8.19-20.

【ポスター】

高橋泰子，石川健二：ADHD不注意タイプが疑われる学生の脳波—PASAT正答率と前頭中部の特異的脳波との関連. 日本発達心理学会，北海道大学，2016.4.29-5.1.

高橋泰子，石川健二：記憶課程でみる脳波特性（その2）—漢字課題でみる長期記憶への方略—. 第29回教育研究大会・教員研修会，高松，2016.8.19-20.

■勉強会

【招待講演】

高橋泰子：言語聴覚士養成校におけるOSCEの実際と課題. 全国リハビリテーション学校協会 言語聴覚士部会，高松，2016.8.18.

高橋泰子：発達が気になる子 —不器用な子へのアプローチ. 河泉会，大阪河崎リハビリテーション大学，2016.3.20.

高橋泰子：構音障害の理解と指導. 池田市教員研修，池田市，2016.10.27.

高橋泰子：発達検査の活用—個別の指導計画に活かす—. 池田市教員研修，池田市，2016.12.8.

■社会活動

【非常勤講師】

発達障害アセスメント. 和歌山大学専攻科特別支援教育コーディネーターコース，和歌山大学，2016.8, 9月.

リハビリテーション. 大阪健康福祉短期大学 介護福祉学科，2015.9-2016.3.

【講師】

読み書き障害へのアプローチ ひらがなの習得が困難な児童への支援. 泉南郡熊取町立熊取北小学校教職員研修 泉南郡熊取町立熊取北小学校, 2016.7.27.

発達が気になる子—読み書きが苦手な子から見えてくるもの—. 大阪府教育センター主催 平成28年度大阪府教職員自主研修支援事業 大学・専修学校等オープン講座, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2016.8.23.

平成28年度大阪府教職員自主研修支援事業 大学・専修学校等オープン講座 大阪府教育センター主催

【嘱託委員】

高石市図書館指定管理者候補者選定委員会 副委員長. 高石市教育委員会, 2015.8-2015.12.

特別支援教育会議委員. 大阪府豊能町教育委員会, 2015.4-2016.3.

泉大津市平成28年度行財政改革推進本部施策評価部会 施策評価委員. 泉大津市役所. 2016年10月12, 19, 26日.
巡回相談員・専門支援員. 小学校・中学校における子どもの言語指導および教員への指導. 大阪府豊能町教育委員会, 2016.4-2017.3.

巡回相談員・専門支援員. 小学校・中学校における子どもの言語指導および教員への指導. 大阪府池田市教育委員会, 2016.4-2017.3.

【その他】

臨床発達心理士資格取得のためのスーパーバイザー 日本発達心理学会.

野村 和樹

■論文

【報告】

野村和樹: リハビリテーション専門職養成教育における社会福祉の位置づけ. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2016, 10:107-110.

■社会活動

【非常勤講師】

社会福祉援助技術演習Ⅱ, Ⅲ. 大阪体育大学健康福祉学部, 2016年度.

社会と制度の理解Ⅰ, Ⅱ. 箕面福祉保育専門学校 介護福祉科1年生, 2016年度.

社会福祉学. 箕面福祉保育専門学校 保育科1年生, 2016.3-9.

相談援助. 箕面福祉保育専門学校 保育科1年生, 2016.10-2017.3.

【嘱託委員】

貝塚市社会教育委員, 2015.4-2017.3.